

取扱説明書

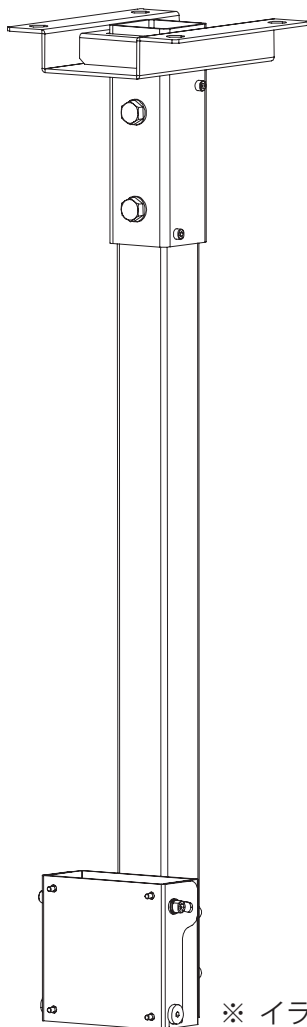
ステンレス製 天吊金具
(角度調節タイプ)

型番

SAMF-C24-K500-SUS

SAMF-C24-K800-SUS

(タテ/ヨコ設置兼用)



※ イラストはSAMF-C24-K800-SUS

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- 特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

目次

■ 安全上のご注意	1-2
■ 製品概要	3
■ 梱包内容	3-4
■ 「天井ベース」を天井面/スラブ面に取り付ける	5
■ 「支柱」を「天井ベース」に取り付ける	5-6
■ 「ハット型金具」を「支柱」に取り付ける	7
■ 「ベース金具」から「ブラケット」を取り外す	8
■ 「ベース金具」を「ハット型金具」に取り付ける	8
■ 「ブラケット」をディスプレイに取り付ける	9
■ ディスプレイを「ベース金具」に取り付ける	10
■ ディスプレイの角度を調節する	11-12
■ 保証書	13

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

 警告 この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。	 注意 この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。
--	---

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。	 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。	 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
 この絵表示は、指に気をつけていただきたい「注意」内容です。	

⚠ 警告



サムスン製ディスプレイ(型番:OH24B)以外は取り付けしないでください。指定外のディスプレイを取り付けると、本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



壊れた部品を使用しないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。万一、部品が壊れた場合には販売店にご相談ください。



揺れや振動の多い場所の天井へは取り付けしないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



ディスプレイを本製品に取り付け、取り外しを含め、組み立てに関しては、必ず2人以上で作業を行ってください。指示人数未満での作業は、本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



本製品の改造・変更は行わないでください。金具やディスプレイ落下などによる破損・けがの原因となります。



ディスプレイの設置後は、メンテナンス時以外にネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



使用中にジョイント部やネジのゆるみ、がたつきが生じた場合は、必ず締め直し、直らない場合は使用を中止してください。ゆるみやがたつきがあるまま使用すると本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因になります。

⚠ 注意



本製品の設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。



取り付ける天井面/スラブ面には十分な強度があることを確認してください。取り付けるディスプレイ、本製品の質量に長時間耐えうることを確認してください。

本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、まことに恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社

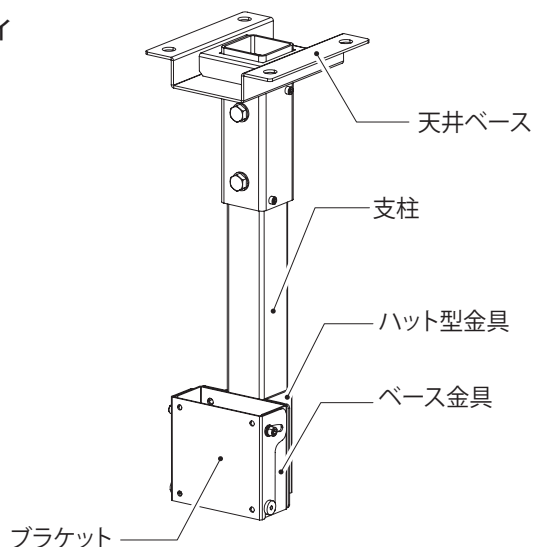
電話：03-3636-0011(代表) ホームページ：<https://www.forvice.co.jp> メール：marketing@forvice.co.jp

製品概要

ステンレス製 天吊金具（角度調節タイプ）※ イラストはSAMF-C24-K500-SUS

※ 本製品は下記のサムスン製 ディスプレイ
専用の製品です。

24V型
【OH24B】



型 番	SAMF-C24-K500-SUS / SAMF-C24-K800-SUS
質 量	約5.0kg / 約6.0kg
耐荷重	10kg

※ 型番や仕様その他の記載内容は、予告なく変更する場合があります。

梱包内容

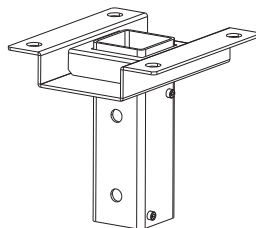
部品・付属品



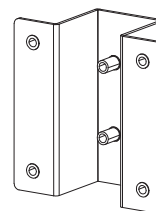
支柱…1本

※SAMF-C24-K500-SUSの場合…500mm

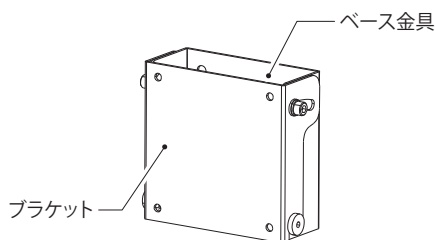
※SAMF-C24-K800-SUSの場合…800mm



天井ベース(押しボルト6本付)…1個



ハット型金具…1個

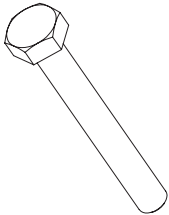
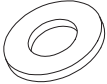
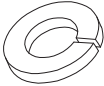
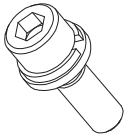
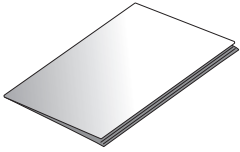


ベース金具+ブラケット…1式



ナベセムス P=3 (M4×10)… 4本

部品・付属品

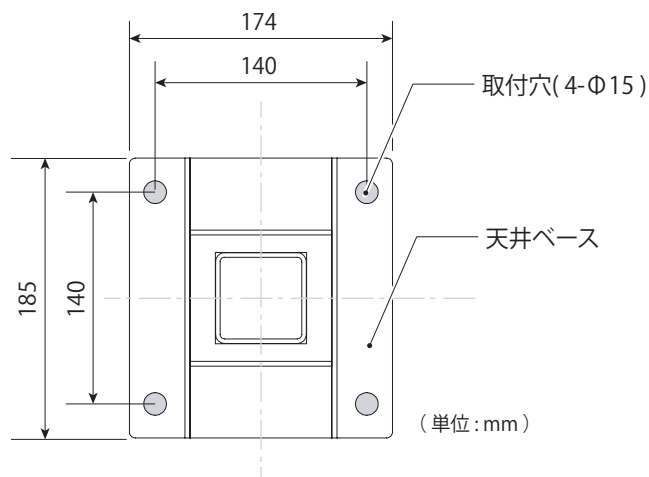
 六角ボルト (M10×80) …2本	 平ワッシャー (M10) …4枚	 スプリングワッシャー (M10) …2枚	 六角ナット (M10) …2個
 六角穴付セムスP=3 (M6×20) …8本	 取扱説明書 … 1部		

※工具は付属していませんので、お客様や設置する方でのご用意となります。

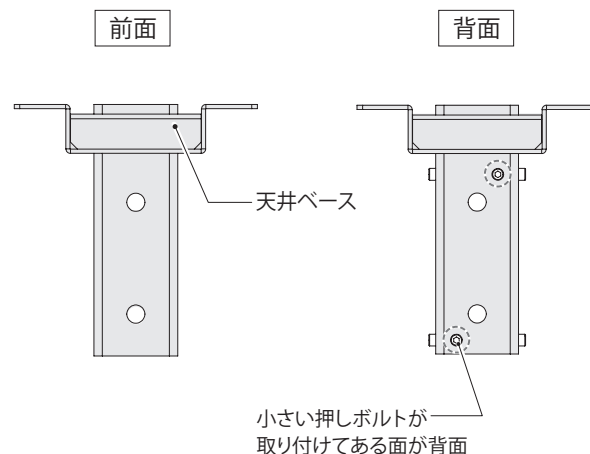
「天井ベース」を天井面 / スラブ面に取り付ける

- ・4箇所の取付穴を使用して、天井面/スラブ面に「天井ベース」を取り付けてください。
- ・取り付ける面の構造に合ったボルトを選定してください。

取付穴の位置



取付の方向



本製品の設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

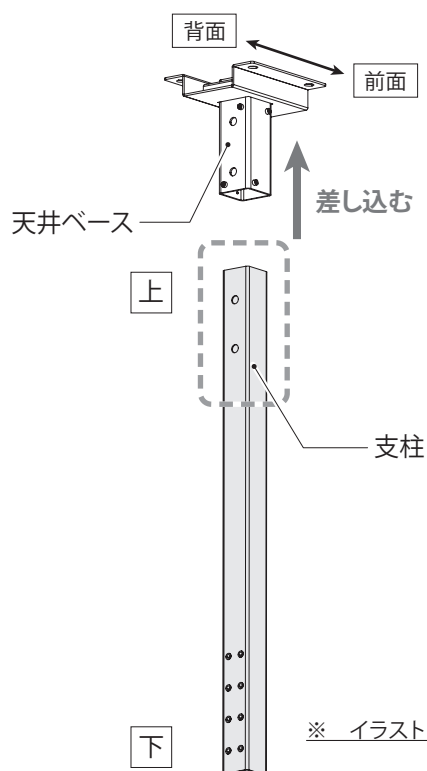


取り付け位置の強度確認を行い、ベースの取り付けを行ってください。強度が不足する場合は、十分な補強を行ってください。

「支柱」を「天井ベース」に取り付ける

1. 「支柱」を天井面/スラブ面に固定した「天井ベース」に差し込んでください。

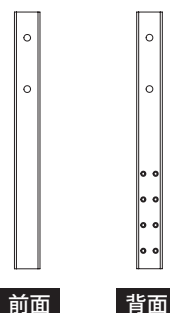
※ 支柱の差し込む向きに気を付けて取り付けを行ってください。



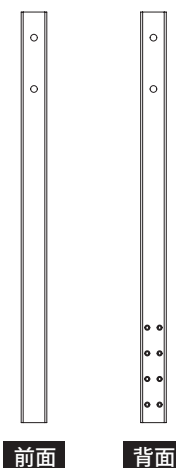
※ イラストは支柱800mmの場合

型番ごとの支柱の長さ

SAMF-C24-K500-SUS
支柱長さ:500mm



SAMF-C24-K800-SUS
支柱長さ:800mm



ベース内に仮締めされている押しボルトが内側に出っ張っていないか確認してください。支柱と干渉する恐れがあります。

「支柱」を「天井ベース」に取り付ける

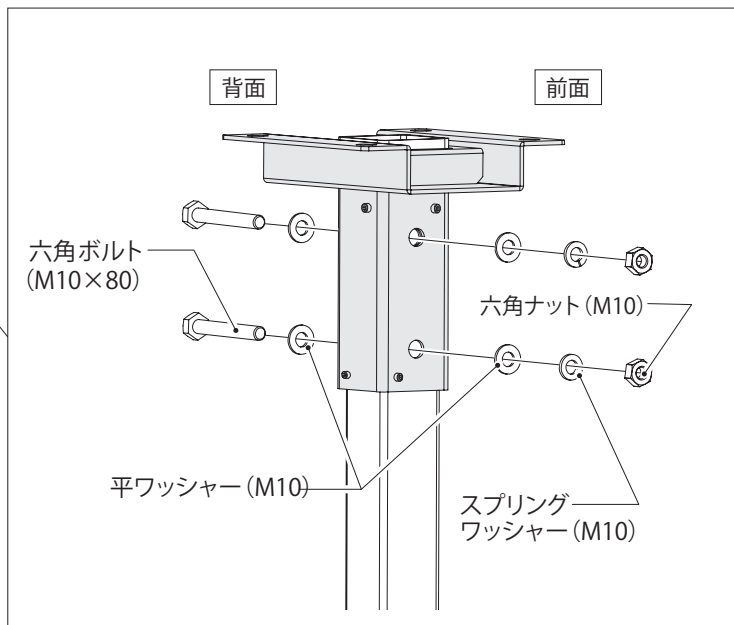
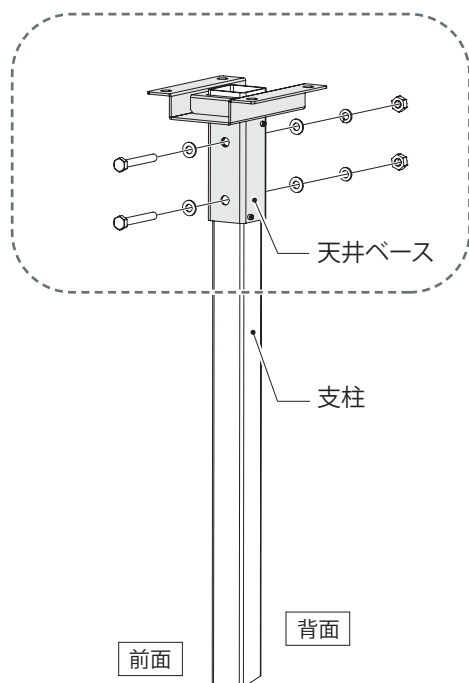
つづき

2. 付属の「六角ボルト (M10×80)」「平ワッシャー (M10)」「スプリングワッシャー (M10)」「六角ナット (M10)」を使用して差し込んだ「支柱」を「天井ベース」に取り付けてください。

使用する工具

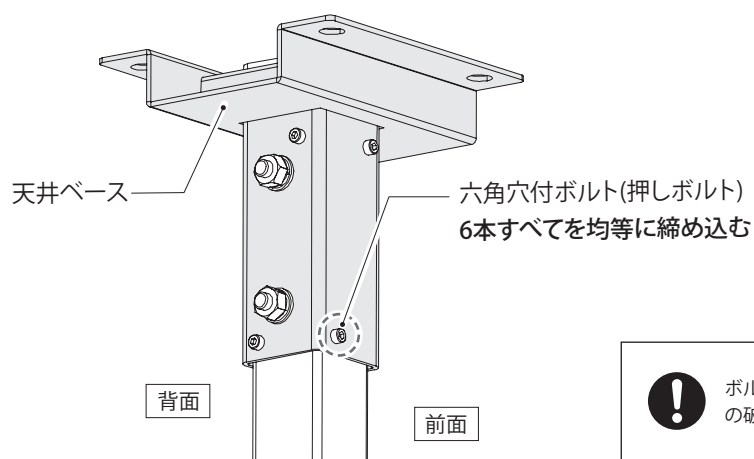
スパナ (対辺 17mm)

六角レンチ (対辺 4mm)



支柱の取り付け後は、確実にボルトを締め付けてください。
ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

3. 最後に「天井ベース」に仮締めされている「押しボルト」6本を内側の「支柱」にあたるまで、均等な力で締め込んでください。



ボルトは均等な力で締め込んでください。過剰に締め込むと金具の破損・けがの原因となります。

「ハット型金具」を「支柱」に取り付ける

付属の「六角穴付セムスP=3 (M6×20)」で「ハット型金具」を「支柱」に取り付けてください。

※ ハット型金具の取り付け位置は、50mmピッチで0から最大150mmまで調節可能です。

使用する工具

六角レンチ (対辺 5mm)

天井ベース

支柱

前面

背面

ハット型金具

六角穴付セムスP=3 (M6×20)



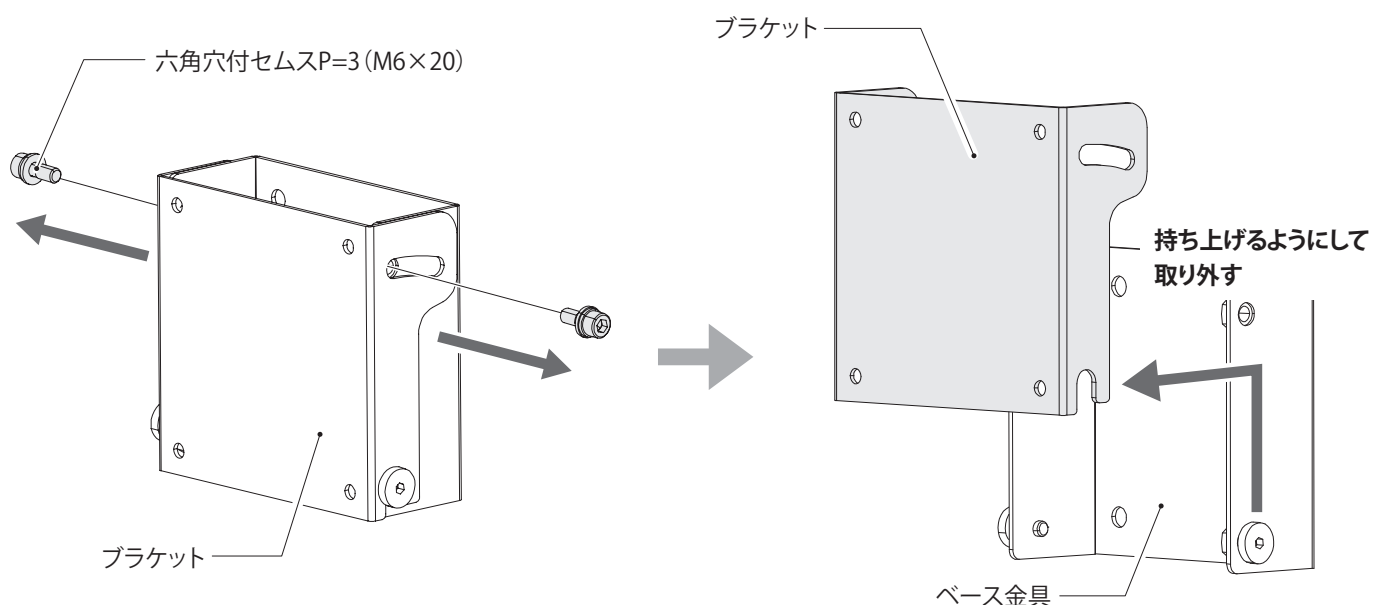
ボルトは確実に締め付けてください。金具やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

「ベース金具」から「ブラケット」を取り外す

1. 「ブラケット」側面上部の「六角穴付セムスP=3(M6×20)」2本を取り外してください。
2. 「ベース金具」から「ブラケット」を持ち上げるようにして取り外してください。

使用する工具

六角レンチ (対辺 5mm)



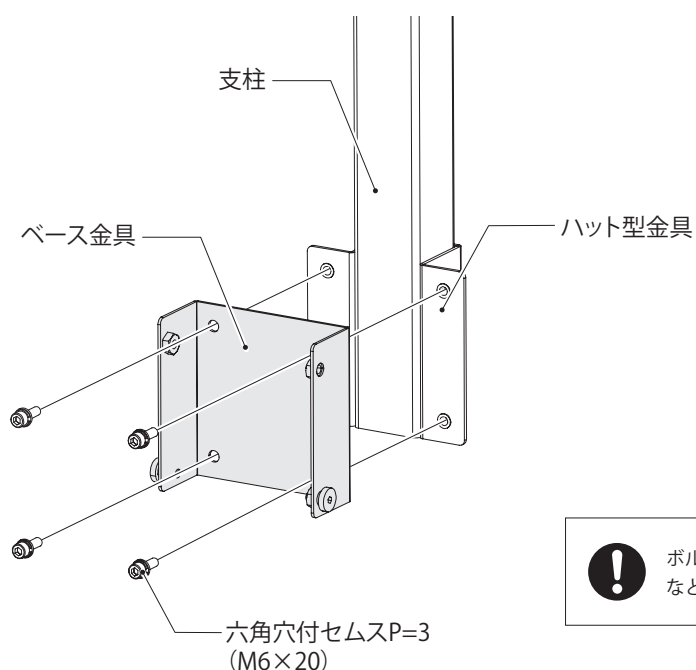
取り外したボルトは無くさないように注意してください。

「ベース金具」を「ハット型金具」に取り付ける

取り外した「ベース金具」を付属の「六角穴付セムスP=3 (M6×20)」4本を使用して、「ハット型金具」に取り付けてください。

使用する工具

六角レンチ (対辺 5mm)



ボルトを確実に締め付けてください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

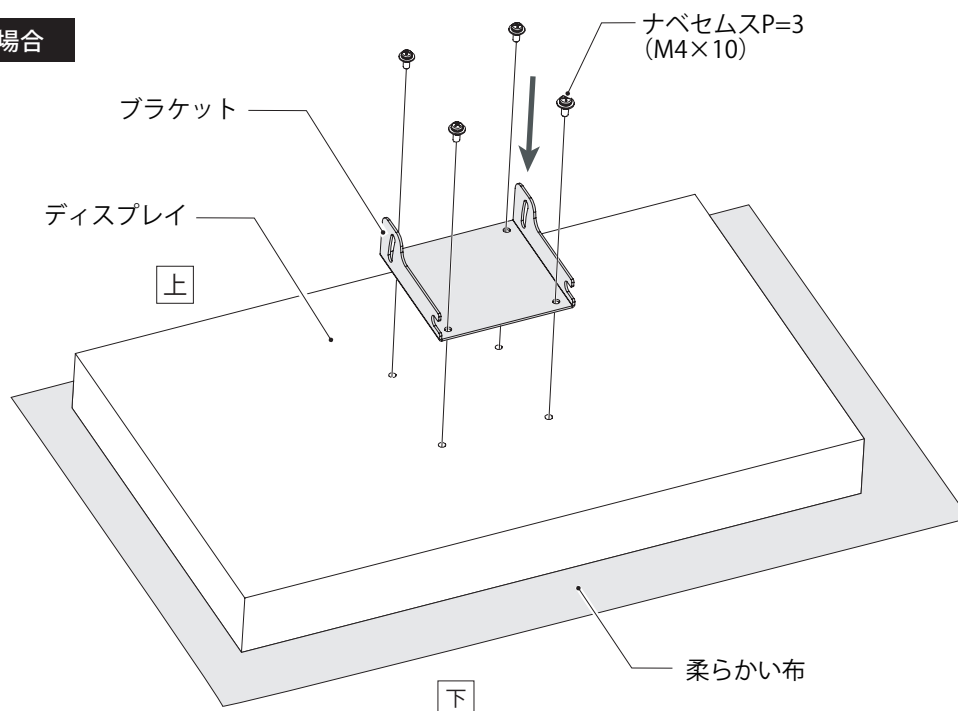
「ブラケット」をディスプレイに取り付ける

1. ディスプレイは画面を下にした状態で柔らかい布などを敷いた平面に寝かせます。
2. 付属の「ナベセムスP=3(M4×10)」4本を使用して、「ブラケット」をディスプレイに取り付けてください。

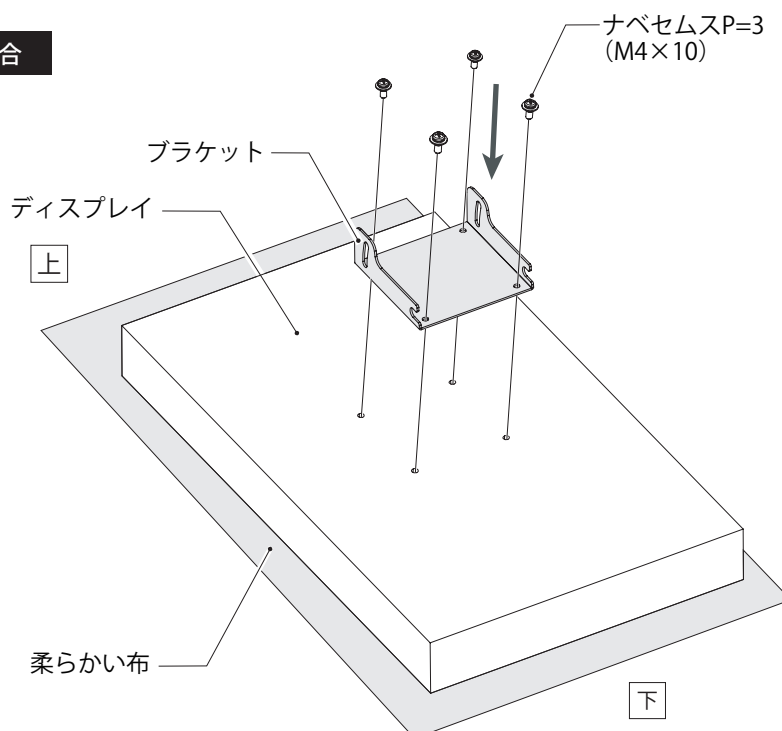
使用する工具

プラスドライバー

ヨコ設置の場合



タテ設置の場合



ネジを確実に締め付けてください。金具やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



ディスプレイの上下についてはメーカーの取扱説明書やホームページなどで確認の上、作業を行ってください。



ディスプレイを寝かせる際は、凹凸のない平らな面に柔らかい布などを敷いて、取付を行ってください。画面に異常をきたす原因となります。

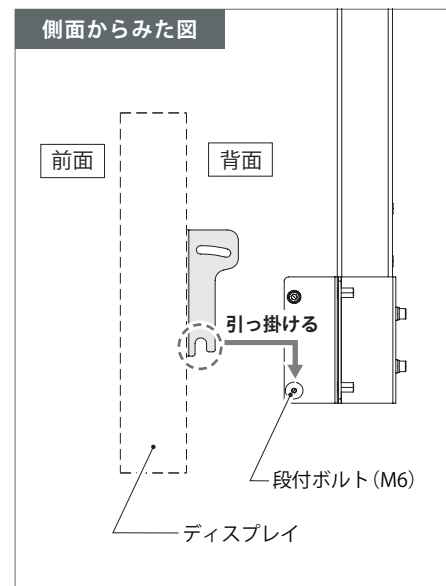
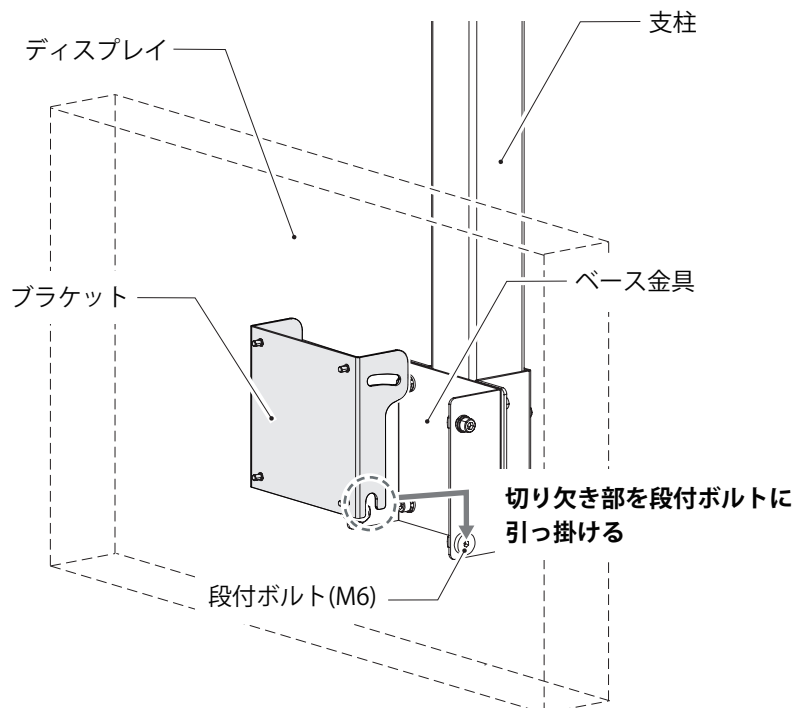
ディスプレイを「ベース金具」に取り付ける

1. 「ブラケット」の切り欠き部を「ベース金具」側面下部の「段付ボルト(M6)」に引っ掛けます。

※ ネジを上下4本取り付けるまではディスプレイをしっかりと保持した状態で作業を行ってください。

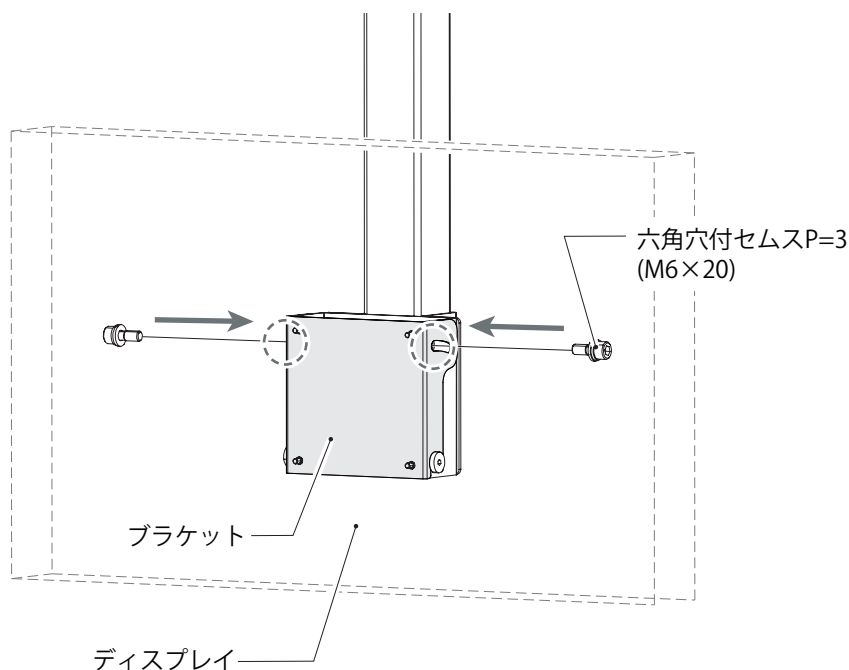
使用する工具

六角レンチ (対辺 5mm)



2. 切り欠き部を引っ掛けた状態で、「ブラケット」の側面上部に8ページで取り外した「六角穴付セムスP=3(M6×20)」2本を半分程度仮締めしてください。

※ 角度調節するまではディスプレイをしっかりと保持した状態で作業を行ってください。



ディスプレイを本製品に取り付ける際は、必ず2人以上で作業を行ってください。指示人数未満での作業は、本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



ネジを確実に締め付けてください。金具やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

ディスプレイの角度を調節する

・ディスプレイの角度を調節する場合は、以下の手順をご参照ください。

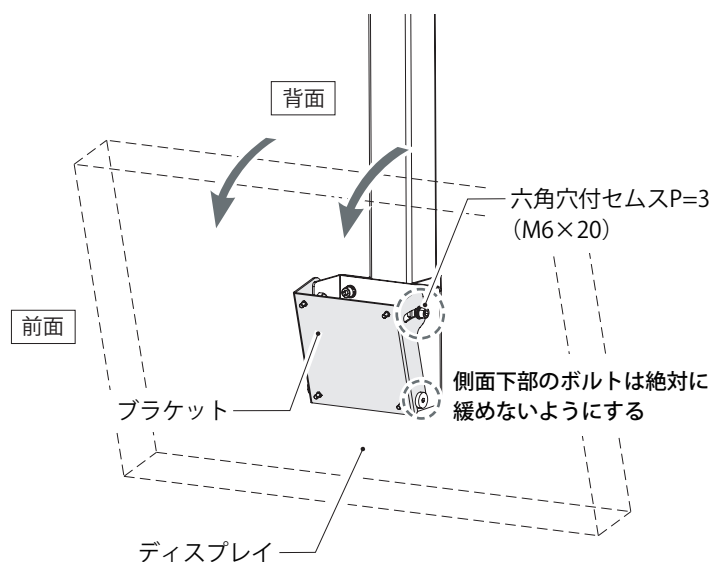
1. 「ブラケット」側面上部の「六角穴付セムスP=3 (M6×20)」を仮締めした状態のまま、ディスプレイの傾斜角度を調節してください。

使用する工具

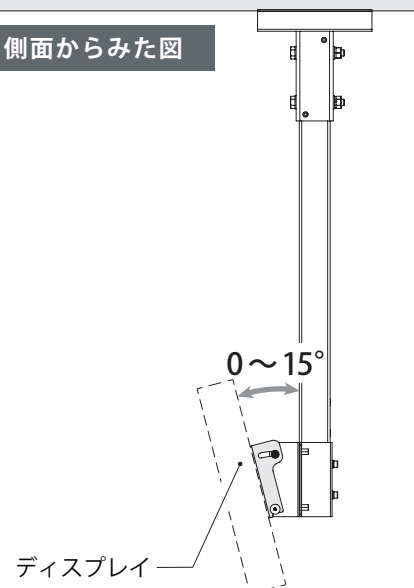
六角レンチ (対辺 5mm)

ヨコ設置の場合

※ ディスプレイの傾斜角度は前方向0～15°間で、無段階調節が可能です。

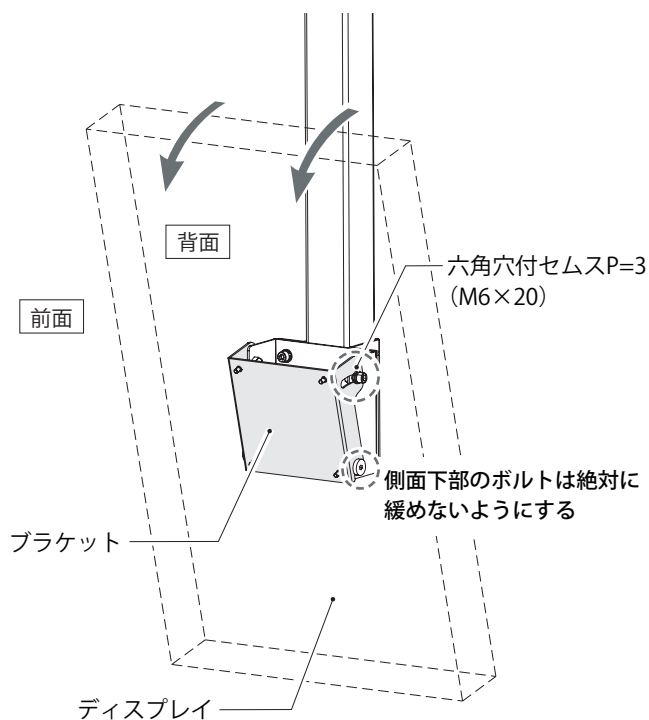


側面からみた図

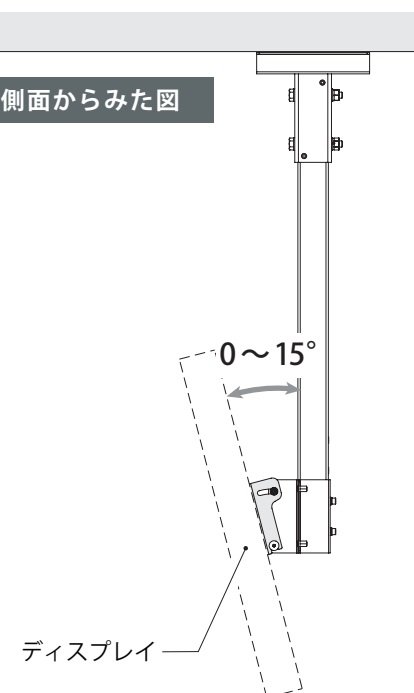


タテ設置の場合

※ ディスプレイの傾斜角度は前方向0～15°間で、無段階調節が可能です。



側面からみた図



角度調節をした後は、必ずボルトを確実に締め付けてください。ディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



ディスプレイの角度調節を行う際は、必ず2人以上で作業を行ってください。指示人数未満での作業は、本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

ディスプレイの角度を調節する

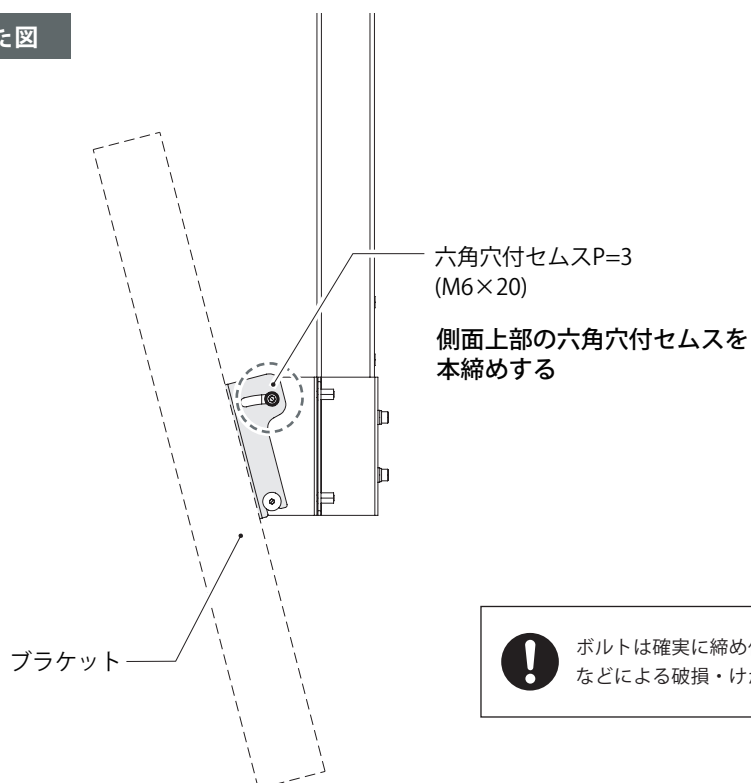
つづき

2. 最後に「ブラケット」の左右側面に取り付けられている「六角穴付セムスP=3(M6×20)」を本締めしてください。

使用する工具

六角レンチ (対辺 5mm)

側面からみた図



ボルトは確実に締め付けてください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。